

日立工業計器
予防保全のおすすめ

予防保全・信頼性維持 向上のご提案



お客様のニーズにあわせた
ソリューションをご用意
しております。



お気軽にご相談を!

定期的な点検で 工業計器の信頼性を維持します。

工業計器が故障した場合、設備稼働のみならず社会的にも影響を与えることがあります。このため定期点検、部品交換などにより故障を未然に防止し信頼性を維持することが重要になります。

経年劣化と予防保全効果

トラブルを未然に防止したい、精度・性能を維持したい、長期間使用したい、この様なお要望に対し予防保全をお勧めします。

●定期点検・オーバーホール

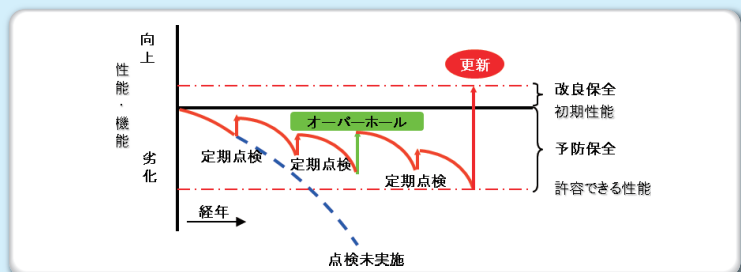
- ・サービスエンジニアがプロの目で点検を行います。
- ・有寿命部品等の交換を行い、信頼性維持を図ります。

●改良保全

- ・旧型計器を最新機種に更新し、安全性、信頼性、保守効率の向上を図ります。

●お客様サポート

- ・環境や設備の使用状況に応じた対応策をご提案します。



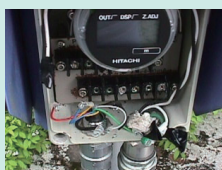
定期検査・有寿命部品の交換による信頼性維持・向上

定期検査

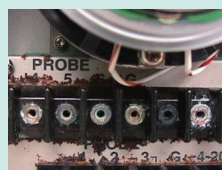
設置環境(直射日光・湿気・塩素ガス等)による劣化、腐食の例。

屋外に設置されている場合、ブリカチューブ、ケーブル、パッキンの腐食により変換器内部が外気に触れ、端子台の腐食や断線の恐れがあります。また、屋内に設置されている場合でも設置環境によってはアンプ基板の劣化が懸念されます。

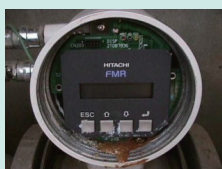
そのため、工業計器の安定稼働には、定期的な目視点検、絶縁抵抗測定などにより劣化状況や傾向の把握が必要となります。



パッキン腐食状況



端子台腐食状況



パッキン腐食による雨水浸入



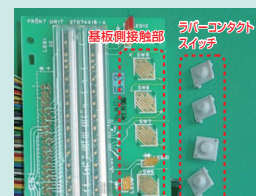
電源基板腐食状況

有寿命部品の交換

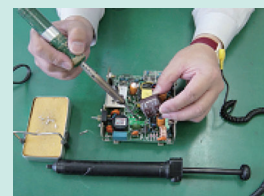
工業計器で使用されている部品には定期的な交換が必要なものがあります。

交換が必要な部品例*1

メモリ保護用バッテリー、アルミ電解コンデンサ、電源ユニット、操作キー用ラバーコンタクトスイッチなどの消耗摩耗部品、可変抵抗器、リレーなど。



例) 磨耗劣化によるラバーコンタクトスイッチの交換



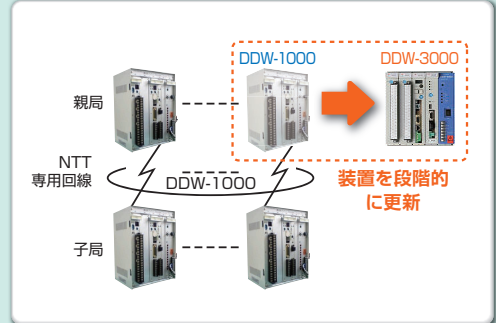
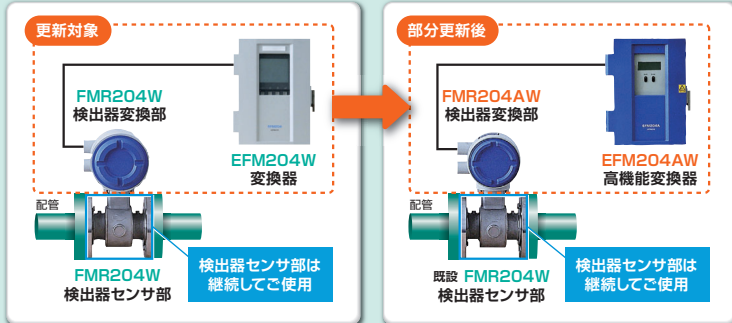
例) アルミ電解コンデンサの交換

*1 計器により交換する部品は異なります。

部分更新・改良保全のおすすめ

部分更新のご提案

日立高機能形電磁流量計 FMR204W/EFM204W
日立テレメータ装置DDW-1000シリーズ デジウェイをご利用のお客様



お客様の計画に合わせた部分更新が可能です。詳しくは弊社エンジニアにお問い合わせください。

改良保全のご提案

日立プラグイン計器 HINLシリーズをご利用のお客様へ



アルミ電解コンデンサを一切使用しない、省電力化したHINL-Aシリーズを準備しております。有寿命部品であるアルミ電解コンデンサを使用していないため、従来品より信頼性が向上しています。また、従来品と同じ外部端子配列のため、ソケットはそのままで本体のみの入れ替えが可能です。
また、1台あたりの消費電力を平均20%以上削減できます。

避雷対策のご提案

SRシリーズ 高耐量避雷器のご紹介

【高い互換性】

フィールド

屋外設置用
避雷器
(X-ERT-52W)
からの更新

端子配置が同じなので、配線を変更することなく一式更新が可能です。

計器室

屋内設置用
避雷器
(HRシリーズ)
からの更新

HRシリーズからの更新は、専用の取り付けアダプタにより行えます。

【小型プラグイン構造】 設備稼働中の交換が可能

端子台

避雷器本体

本体取り外し

本体交換

保護動作による劣化

復旧

端子台から避雷器本体を取り外せる構造となっています。保護動作によって性能が劣化した場合には、設備稼働中でも交換が可能です。

日本国内における直近3年間の落雷件数(年平均)は約96万件で、それ以前の3年間と比較し約1.6倍に増加しています。*2
計器を落雷被害から守るため、サージ電流耐量の向上で落雷に対する計器保護能力がアップしたSRシリーズ高耐量避雷器をお奨めします。特に、落雷多発地区においては従来よりも計器が壊れにくい環境づくりに貢献できます。また、新JISに準拠した雷害対策にもご使用いただけます。*3

*2 出典元：一般財団法人 日本気象協会 2009年～2014年 落雷件数から
*3 新JIS対応システム用として使用する場合は、関連規格により電気施工を実施し、JIS C5381-12 (2004)、C5381-22 (2004) により適切な条件でご使用ください。

お問い合わせ

詳細は弊社サービスエンジニアまでお問い合わせください。

株式会社 日立ハイテクフィールドディング

計測制御部

〒105-6410

東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー

<https://www.hitachi-hightech.com/hfd/>

お客様サポートセンター

0120-203-813

